

道老施協第37号

令和6年8月2日

各 老人福祉施設長 様

北海道老人福祉施設協議会

会長 瀬戸 雅嗣

令和6年度多職種協同による自立支援と重度化対応・重症化予防研修の開催について  
時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会事業の推進につきましては日頃より格別のご高配を賜り深謝申し上げます。

昨年度から3年間に分け開催しております標記研修を、今年度は別添要綱のとおり開催することになりましたので、お知らせいたします。

つきましては、貴下職員の参加につきまして特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この案内は会員あてにメールで配信しており、また北海道老施協のホームページにも掲載しておりますので、参加申込書データはそちらから活用してください。

北海道老施協 ホームページ <https://roushikyo-hokkaido.jp/>

**【事務局】**

北海道社会福祉協議会 施設福祉課内  
(担当：宮川)

TEL 011-241-3766

E-mail roushikyo@dosityakyo.or.jp

# 令和6年度 多職種協同による自立支援と重度化対応・重症化予防研修 (トータルケア基礎コース)

## 実施要綱 兼 受講者募集要項

\* 3か年カリキュラムの2年目 (全9回のうち4~6回目)

### 1 研修のねらい

私たちが認知症ケアを始めた今から約25年前には、日本版パーソンセンタードケア「よりそうケア」しか手持ちの技術がありませんでした。しかし、認知症のケアはここ7~8年で劇的に変わりました。2015年に『かかりつけ医のためのBPSDに対応する向精神薬使用ガイドライン』、2017年に『認知症疾患診療ガイドライン2017』、『慢性便秘症診療ガイドライン2017』、2018年に『パーキンソン病診療ガイドライン2018』が発刊され、老年医学も大きく進歩し、標準的な治療アルゴリズムも形になってきました。認知症高齢者のケアも変革を遂げました。

「トータルケア」は日本版パーソンセンタードケア「よりそうケア」とこれらの最新知識に基づいた科学的ケアが融合したものです。認知症ケア、食事ケア、排泄ケアを先進施設の実践事例と合わせて講義します。

#### 講義内容 (本研修では、令和5年度から3か年をかけ、全9回で以下の内容を学びます。)

- 1 パーソンセンタードケアと最新の科学的ケアを融合した「トータルケア」
- 2 「トータルケア」における多職種協働の重要性
- 3 大認知症の特徴とケアのポイント
  - 3.1 アルツハイマー型認知症の特徴とケアのポイント
  - 3.2 脳血管型認知症の特徴とケアのポイント
  - 3.3 レビー小体型認知症の4大症状とケアの方法
  - 3.4 前頭側頭型認知症の6大症状とケアの方法
- 4 認知症ケアにおける認知症薬、抗精神病薬、睡眠薬の基礎知識
- 5 BPSDが出たときのカンファレンスの方法
- 6 認知症カンファレンスシート、総合記録シートの使い方
- 7 先進施設での最新の食事ケア
  - 7.1 味覚障害
  - 7.2 胆道系疾患、パーキンソン病、抗精神病薬
- 8 先進施設で行なっている最新の排泄ケア
  - 8.1 新しい下剤を使った改善事例
  - 8.2 頻尿のケア 医療連携と観察のポイント
- 9 BPSDの身体的要因とその対応法
  - 9.1 かゆみ、レストレスレッグズ症候群、めまいなど
  - 9.2 つば吐き、着衣を脱ぐ、重ね着など

### 2 主催

北海道老人福祉施設協議会

### 3 受講対象者

○介護職員 ○生活相談員 ○ケアマネージャー ○看護師 ○栄養士

\* 1事業所上記2職種以上の参加必須

### 4 定員数

100名 \* 1事業所2名以上参加必須

### 5 研修内容

\* 詳細は別紙カリキュラムをご参照ください

各期1日間(各回5時間30分)、今年度の3期(合計3日間)を通してご参加ください。

### 6 講師

泉田 照雄 氏

(全国高齢者ケア研究会 研究委員長)

## 7 研修日程

第1期：令和6年10月 5日（土）10時30分～17時

第2期：令和6年11月16日（土）10時30分～17時

第3期：令和7年 3月15日（土）10時30分～17時

## 8 開催方式

Zoomによるオンライン形式

※Zoomの入室アカウント等は、申込書に記入いただいたアドレスに各開催日の2～3日前を目途に送信いたします。

## 9 受講料 \* 令和6年度 全3期分(3日分)の受講料となります

北海道老人福祉施設協議会

会 員 1人 15,000円

非会員 1人 30,000円

### 【受講料のお支払いについて】

受講決定通知発出時、振込先指定口座等のご案内をいたしますので、指定期日までに  
お振込ください。欠席時の返金はいたしませんのでご留意願います。

## 10 申込方法

所属する事業所等の代表者を通じて、申し込み期間内に受講申込書を北海道老人福祉施設協議会  
事務局へメールでご提出ください。申込書受理後、受講決定通知を送信します。

**あて先メールアドレス： roushikyo@dosyakyo.or.jp**

## 11 申込締切

令和6年8月30日（金）必着

\* 会員を優先します。非会員の中では先着順とします。あらかじめご了承ください。

## 12 注意事項

- ◆ 決定した受講者の変更・辞退はご遠慮ください。
- ◆ 今回の申し込みは3か年全9回のうち、2年目の3回分(4～6回目)の申し込みです。  
3年目分(7～9回目)は来年度に再度申し込みが必要です。

## 13 問合せ先

北海道老人福祉施設協議会事務局

北海道社会福祉協議会 法人・施設支援部 施設福祉課内（担当：宮川）

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2.7 3階

TEL 011-241-3766 メール： roushikyo@dosyakyo.or.jp

# 北海道老人福祉施設協議会 令和6年度 多職種協働による自立支援と重度化対応・重症化予防研修 (トータルケア基礎コース) カリキュラム

※ 受講生は事前にカリキュラムを確認してください。

○ 講義・演習：16.5時間（990分）（全3期／3日間）

## 【第1期】10/5(土)

時間	内容
10:30～10:40	開会 オリエンテーション
10:40～17:00 (12:00～13:00 0休憩)	<p>認知症高齢者の食事ケア1</p> <p>○主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・摂食・嚥下のプロセス</li> <li>・高齢者に必要な1日の水分量の目安</li> <li>・水分制限がある方の医療連携</li> <li>・食事姿勢の基本、食べやすいテーブルの高さ</li> <li>・トロミのつけ方、誤嚥を防ぐための「とろみ付け方シート」の作り方、使い方</li> <li>・食事ケアで使うスプーンの基礎知識</li> </ul> <p>【実技】 円背がある方の適切な食事姿勢、シーティング  <small>講師 特別養護老人ホーム鷹栖さつき苑 理学療法士 大矢敏之          特別養護老人ホーム鷹栖さつき苑 理学療法士 大河原和也</small></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食形態を落とす前、食事量を減らす前、栄養補助食に変更する前に確認すべきポイント  <small>前頭側頭型の食習慣の変化 高齢者の胃炎 食道裂孔ヘルニア 胆石、胆管炎 ダンピング症候群</small></li> <li>・パーキンソン病のオフ レビー小体型認知症の日内変動 ジストニア 傾眠</li> </ul> <p>【事例解説】 パーキンソン病のオフ、傾眠を医療連携で改善した事例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事量、水分量減少がある方のミールラウンドとカンファレンスの行い方、医療連携の行い方</li> </ul>

## 【第2期】11/16(土)

時間	内容
10:30～10:40	オリエンテーション
10:40～17:00 (12:00～13:00 0休憩)	<p>認知症高齢者の食事ケア2</p> <p>○主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・嘔気、嘔吐の要因検討、カンファレンスの行い方</li> <li>・頻尿の方と水分摂取</li> <li>・味覚障害がある方の食事摂取の状態</li> <li>・どんなときに味覚障害を疑うか</li> <li>・認知症高齢者の味覚障害の要因</li> <li>・味覚障害がある方の食事ケア</li> <li>・味覚障害がある方の医療連携</li> <li>・味覚障害を疑ったときの要因検討、カンファレンスの行い方</li> </ul> <p>【事例解説】 味覚障害がある方を医療連携で改善した事例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つば吐きがある方の要因検討、カンファレンスの行い方</li> <li>・指しゃぶりがある方の要因検討、カンファレンスの行い方</li> </ul>

**【第3期】 3/15(土)**

時間	内容
10:30～10:40	オリエンテーション
10:40～17:00 (12:00～13:00 0休憩)	認知症高齢者の排泄ケア ○主な内容 ・認知症高齢者の頻尿の基礎知識 ・頻尿の方の観察の行い方、カンファレンスと医療連携の行い方 ・認知症高齢者の排泄ケアの基礎知識 ・排泄ケアとBPSD(ひとり歩き、不穏、攻撃性、怒りっぽさ)の関連 ・便秘の方の観察の行い方とカンファレンス、医療連携の行い方 【実践報告】 北海道北見市特別養護老人ホーム光の苑「適切な介護と医療連携で行う排泄ケア」 ・いろいろなトイレサイン ・尿もれの観察の行い方とケア ・不眠、パット外しの要因検討、カンファレンスの行い方と医療連携の行い方